

2026年 7月 13日

各 位

会 社 名 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
 代表者氏名 代表取締役 執行役員 社長 山下 尚登
 (コード番号 9265 東証スタンダード市場)
 問 合 せ 先 取締役 執行役員 吉田 弘幸
 (TEL 092-402-2922)

通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2025年7月11日に公表いたしました2026年5月期(2025年6月1日～2026年5月31日)の通期連結業績予想と本日発表いたしました実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年5月期(2025年6月1日～2026年5月31日)通期連結業績予想と実績の差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	67,647	590	632	354	143.58
実績値(B)	64,149	737	877	648	258.56
増減額(B-A)	△3,497	147	244	294	
増減率(%)	△5.2	24.9	38.7	83.1	
(ご参考) 前期実績 (2025年5月期)	64,486	838	909	616	249.79

2. 差異が生じた理由

2026年5月期通期連結業績につきましては、売上高及び営業利益につきましては、概ね前回公表予想の範囲内で推移いたしました。

経常利益につきましては、2023年5月期第2四半期において、2022年10月に営業を停止し自己破産申立て準備に入ったジェミック株式会社に対する売掛金等の債権(債権金額6億11百万円)の全額について貸倒引当金を計上しておりましたが、当連結会計年度において破産手続きの終結に伴う処理が確定したことにより、回収不能額に対する消費税相当額の戻入を営業外収益に計上したことなどから、前回公表予想を上回る結果となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記要因に加え、同案件に係る裁判の確定に伴い税務上の損金算入が可能となったことから、法人税等の負担が当初見込みを下回り、前回公表予想を大幅に上回る結果となりました。

以上